

## リニアテクノロジー、新製品「LTC3619/LTC3619B」を販売開始

400mA と800mA を個別に供給する、入力電流制限を設定可能な  
デュアル2.25MHz 同期整流式降圧DC/DC コンバータ

2009年9月24日 - 高性能アナログICのリーディングカンパニーであるリニアテクノロジーは、平均入力電流制限を設定可能なデュアル出力の高効率2.25 MHz同期整流式降圧レギュレータ「LTC3619/LTC3619B」の販売を開始しました。1,000個時の参考価格とパッケージは次の通りで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細については[www.linear-tech.co.jp](http://www.linear-tech.co.jp) をご覧ください。

### 1,000個時の参考価格とパッケージ

- Eグレード  
LTC3619EDD、LTC3619BEDD (10ピン 3mm x 3mm DFNパッケージ): 237円(税込み)から  
LTC3619EMS、LTC3619BEMSE (10ピンMSOPパッケージ): 237円(同)から
- Iグレード(-40°C~125°Cの動作接合部温度での動作がテスト保証)  
LTC3619IDD、LTC3619BIDD (10ピン 3mm x 3mm DFN パッケージ): 279円(税込み)から  
LTC3619IMSE、LTC3619BIMSE (10ピンMSOPパッケージ): 279円(同)から

LTC3619/3619Bは96%の高い効率を達成しながら、一方のチャネルから最大800mA、他方のチャネルから最大400mAの連続出力電流を供給可能です。LTC3619/3619Bは固定周波数電流モード・アーキテクチャを採用し、2.5V~5.5Vの入力電圧範囲で動作するので、1セル・リチウムイオン・バッテリーやUSBのアプリケーションに最適です。2つの独立した0.6Vの低出力電圧を生成可能なので、最新世代の低電圧DSPやマイクロコントローラに電力を供給できます。またLTC3619/3619Bは2.25 MHzのスウィッチング周波数で動作するので、高さ1 mm 未満の小型で低価格のセラミック・コンデンサやインダクタを使用できます。デュアル・アーキテクチャと小型外付け部品に3mm x 3mm DFN (または熱特性が改善されたMSOP-10) パッケージを組み合わせたLTC3619/3619Bは、デュアル出力電圧レールを供給するための非常にコンパクトな同期整流式降圧ソリューションです。

LTC3619/3619Bは平均入力電流制限を±5%精度で200mA~1.2Aの範囲で設定可能です。入力電流制限値に達しても400mAチャネルは安定化されたままのため、USBアプリケーション、スーパーキャパシタの充電、ポイントオブロード電源に最適です。LTC3619/3619Bはスーパーキャパシタと組み合わせることにより、入力電源や400mA 出力の電圧を低落させずに 800mA 出力から大きなピーク負荷電流を供給できるので、GSMアンプなどのアプリケーションに対応可能です。また、100%デューティサイクルの低損失動作により、入力電圧と等しい出力電圧が可能で、バッテリー動作時間をさらに延ばします。LTC3619/3619BはBurst Mode<sup>®</sup> 動作を使用して無負荷時の消費電流を(両チャネルで)50  $\mu$ A、シャットダウン時には1  $\mu$ A未満に抑え、バッテリー寿命を最適化します。

LTC3619Bはパルス・スキップ・モードを使用することにより、ノイズを可能な限り最小限に抑えた動作が要求されるアプリケーションにおいてスイッチング干渉を最小に抑えることができます。この他に、チャンネルごとに独立したソフトスタートとパワーグッド・インジケータ、短絡保護、内部補償などを特長としています。LTC3619/3619Bは、高効率で入力電流制限、最大400mA および800mAのデュアル出力を必要とし、非常に小さい実装面積が要求されるハンドヘルド・アプリケーションに最適なソリューションです。

フォトキャプション: 入力電流制限を備えた800mA および400mAのデュアル同期整流式降圧 DC/DCコンバータ

### LTC3619/LTC3619Bの特長:

- 平均入力電流制限を設定可能: +5% 精度
- デュアル降圧出力: 効率が最大96%
- 入力電流制限値に達しても400mA出力は安定状態を維持
- 消費電流: 50  $\mu$  A (LTC3619)
- 低ノイズ動作(LTC3619B)
- 入力電圧範囲: 2.5V~5.5V
- 出力電圧範囲: 0.6V~5V
- 2.25MHzの固定周波数動作
- チャンネルごとのパワーグッド出力電圧モニタ
- 低損失動作: 100% デューティサイクル
- チャンネルごとに個別のソフトスタート回路を内蔵
- 電流モード動作により、優れた入力および負荷過渡応答を実現
- 出力電圧精度:  $\pm 2\%$
- 短絡保護
- シャットダウン電流:  $\leq 1 \mu$  A
- 熱特性が改善された小型10ピンMSOPおよび3mm  $\times$  3mm DFN パッケージ

### リニアテクノロジーについて

リニアテクノロジー(Linear Technology Corporation, Nasdaq: LLTC、本社: カリフォルニア州ミルピタス)は1981年の設立以来、高性能アンプ、コンパレータ、電圧リファレンス、モノリシック・フィルタ、リニア・レギュレータ、DC/DCコンバータ、バッテリー・チャージャー、データ・コンバータ、コミュニケーション・インターフェースIC、高周波信号コンディショニングIC、 $\mu$  Moduleなど、多岐にわたる高性能アナログ半導体を提供しています。リニアテクノロジーの高性能アナログ半導体は通信、携帯電話、各種ネットワーク製品、コンピュータ、コンピュータ周辺機器、ビデオ/マルチメディア、産業計測、セキュリティをはじめ、デジタルカメラ、MP3プレーヤー、医療、自動車向け電子部品、FA、プロセス制御、軍需・防衛に至る、あらゆる分野で使用されています。リニアテクノロジーは1986年に株式公開、2000年にはS & P500企業に選ばれています。

LT, LTC, LTM,  $\mu$  Module 及び会社ロゴはLinear Technology Corporationの登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西 (かさい)

TEL: 0422-47-5319 Email: [linear-pr@miacis.com](mailto:linear-pr@miacis.com)

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-6 秀和紀尾井町パークビル8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表) [www.linear-tech.co.jp](http://www.linear-tech.co.jp)

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

[jhamburger@linear.com](mailto:jhamburger@linear.com)

408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

[ddickinson@linear.com](mailto:ddickinson@linear.com)

408-432-1900 ext 2233

以上